

平成30年5月30日(水) 18:00～
メットライフドーム

第89回都市対抗野球大会 東京都二次予選
第三代表決定戦

VS

東京ガス

3回、1死から9番・吉田が三塁打で出塁しチャンスを作ると、続く1番・新城がライト前に先制のタイムリーヒット！さらに2番・木田の送りバントが相手のミス誘い1死1、2塁とするが後が続かずこの回は1点を先制する！

早く追いつきたい打線は6回、先頭の2番・木田が2塁打で出塁すると、1死3塁となったあと4番・大野がタイムリーを放ち1点を返す！しかしこの回も後が続かず反撃は1点どまり。

9回、代打・森が1死から四球で出塁、さらに続く代打・道端も四球で続き1死1、2塁と長打が出れば同点の場面を作り出す。続く9番・吉田が内野ゴロに倒れるが、1番・新城がフルカウントからライト前にタイムリーヒット！1点差としてさらに1、3塁とチャンスが続く。しかし最後は2番・木田が三振に倒れ試合終了。惜しくも3-4で敗れた。

【試合経過】

チーム名	イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明治安田生命	安打	0	1	2	0	0	2	1	1	1	8
	得点	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3
東京ガス	安打	0	0	3	0	0	1	0	0	X	4
	安打	0	0	3	0	2	1	1	3		10

先発の大久保は3回、2死無走者からヒットを許すと、続くバッターの打ち取ったフライを新城・木田が見失って2塁打にしてしまい同点。さらにエラーとヒットで2点を失いこの回3点を奪われ逆転される。

6回、大久保は先頭打者に四球を許し盗塁とヒットで無死1、3塁とピンチを作ると続く打者に犠牲フライを打たれ痛い追加点を許してしまい再び2点差とされてしまう。

先発の大久保は8回も1死から2塁打とヒットと連打を浴びて2、3塁とされるが、続く打者のスクイズを防ぎ、さらにその次の打者のヒットでホームを狙った2塁走者をレフト・竹内の好返球で刺してギリギリのところまで追加点を許さない！

各選手成績は下段の表をご確認ください。

【打撃成績】

打順	守備	選手名	所属	打席	打数	安打					打点	盗塁	犠打飛	四死	打率
						計	単	二塁	三塁	本塁					
1	5	新城	新宿支社	5	5	3	3				2				0.600
2	6	木田	所沢支社	5	3	1		1				2			0.333
3	8	宮川	上野支社	4	4	0									0.000
4	3	大野	池袋支社	4	3	2	2			1			1		0.667
5	7	竹内	町田支社	4	3	0						1			0.000
6	9	泉澤	武蔵野支社	4	4	0									0.000
7	DH	小川	町田支社	3	3	1	1								0.333
	R→DH	手鏡	総合法人第三部	0	0	0									#DIV/0!
	H	森	品川支社	1	0	0							1		#DIV/0!
8	2	尾嶋	広域組織法人部	3	3	0									0.000
	H	道端	丸の内支社	1	0	0							1		#DIV/0!
	R	井村	新宿支社	0	0	0									#DIV/0!
9	4	吉田	総合法人第五部	4	4	1		1							0.250
計				38	32	8	6	1	1	0	3	0	3	3	0.250

【投手成績】

登板	選手名	所属	勝敗	回数	打者	球数	安打	三振	四死	失点	自責	防御率
先発	大久保	立川支社	×	8	36	145	10	8	2	4	2	2.25
計				8	36	・	10	8	2	4	2	2.25